

事務事業マネジメントシート (20年度実績と21年度計画)

21年度予算編成後平成 21 年 3 月 26 日 作成
20年度決算把握後平成 21 年 5 月 15 日 作成

総合計画体系	事務事業名	議事録作成事業			<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連		
	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり			所属部	議事事務局	課長名	出口 増穂
	施策	23	開かれた議会づくり			所属課	議事事務局	担当者名	財津 公正
	基本事業	79	開かれた議会の推進			所属班	議会班	(内線)	1311

予算科目	会計	款	項	目	事業連番	<input type="checkbox"/> 20年度で終了	<input type="checkbox"/> 21年度から開始	成果優先度評価結果	7
	1	1	1	1	10931			コスト削減優先度評価結果	6-1

事業期間 単年度のみ 単年度繰返(開始年度 年度) 期間限定複数年度 (年度 ~ 年度)

事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】
地方自治法及び会議規則に基づき議事録を作成している。

【業務の流れ】
本会議、各委員会の録音テープ及び関係書類を反訳業者へ渡す。反訳されたものを校正する。本会議議事録は議員及び執行部へ配布。また市民へ公表する。

【主な予算費目】 委託料、消耗品

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		
① 手段(主な活動)	20年度実績(20年度に行った主な活動)(DO) 年4回の定例会、臨時会及び各委員会の議事録を作成し、関係者へ配布した。本会議議事録は、市図書館及び各庁舎の情報公開コーナーに閲覧用を置いて公表している。	21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) 本会議議事録について、議員及び執行部配布分を削減することとした。52部⇒17部へ(35部削減)
② 対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	議員、職員、市民	⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標 (単位) 回 ⇒ ア 会議数 イ
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	本会議、各委員会の経過・結果の情報が入手できる。	⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 (単位) 人 ⇒ ア 議員数 イ 職員数
④ 上位の目的(さらにどんな目的に結び付けるのか)	議会情報を容易に入手できる。	⑦成果指標(意図の達成度を表す指標)=③の指標 (単位) 部 ⇒ ア 議事録配布部数 イ 議事録を閲覧した %
		⑧上位成果指標(上位目的の達成度を表す指標)=④の指標 (単位) % ⇒ ア 市議会情報を知る機会が十分にあると思っている市民の割合 % イ

(2) 総事業費・指標等の推移												
投入量	事業費	単位	18年度実績(決算)	19年度実績(決算)	20年度目標(当初予算)	20年度実績(決算)	21年度目標(当初予算)	22年度(目標)	23年度(予定)	全体計画～年度		
	財源内訳	国庫支出金	千円								総トータルコスト (期間限定複数年度のみ記載)	
		都道府県支出金	千円									
		地方債	千円									
		その他	千円									
		繰入金	千円									
	人件費	一般財源	千円	6,424	5,590	7,445	5,127	5,576	5,576	5,576		0
		(A) 事業費計	千円	6,424	5,590	7,445	5,127	5,576	5,576	5,576		
		うち指定経費	千円									
		うち時間外、特殊勤務手当	千円									
トータルコスト(A)+(B)		千円	12,022	10,366	12,221	9,983	9,954	10,352	10,352	0		
活動指標	ア 回	64	51	55	64	60	60	60				
対象指標	ア 人	32	23	23	23	23	24	21				
成果指標	ア 部	5	4	4	4	4	4	4				
	ア %	0.9	1.6	1.8	2	2.2	2.5					
上位成果指標	ア %	3.6	3	3.2	3.5	4	4.5					

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

① この事務事業を開始したきっかけは何か?いつ頃どんな経緯で開始されたのか?
地方自治法、会議規則の規定により議事録を作成。

② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
議会情報としての提供、収集に係る市民の要望は高まっている。

③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?
議事録作成期間の短縮要望がある。

事務事業名	議事録作成事業	所属部	議会事務局	所属課	議会事務局
-------	---------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部(SEE) *原則は20年度の事後評価、ただし複数年度事業は20年度における途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】⇒ 市民等に審議経過や結果を伝えられる。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】⇒ 法に基づくものであり、市の支援は妥当である。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】⇒ 対象、意図は妥当である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】⇒
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】⇒ 21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】⇒ 法的定めがあり、廃止できない。
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ⇒ (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】⇒ <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】⇒
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒ 委託業者は入札により選定しているが、配布部数についてはホームページの利用もあるので、平成21年度から本会議議事録については削減を行う。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒ 会議時間に応じ、議事録の作成時間も異なる。削減は厳しい。
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏って不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】⇒ 受益者負担を求める事務に該当しない。

3 評価結果の総括(SEE)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	③ 効率性については、平成21年度から本会議議事録の印刷部数の削減を行うことにしている。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持	○			低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持	○																				
	低下																					

(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策

5 事務事業貢献度評価結果(施策の統括課長の総括)

(1) 目的の直結度	1	(直結度高い 1~3 直結度中 4~6 直結度低い 7~9)
(2) 貢献度	1	(貢献度高い 1~3 貢献度中 4~9 貢献度低い 10~12)